

5年ぶりの買い物へ

I様は、以前よりすこやか生野通所リハビリを利用されていましたが、令和6年に大腿部転子部骨折の為、入院となりました。退院後、お話する中でご自身で買い物に行きたいというお気持ちが強くなり、買い物に行くことを目標に、パワーリハビリ、Pウォーク、個別リハビリに取り組みました。パワーリハビリは、正しいフォーム、リズムで声を出してカウントしながら、全機種30回実施され、Pウォークの歩行時間も7分から、少しずつ伸ばし今では19分歩かれています。体力・歩行能力が向上し、10月に買い物評価の為、セラピストと買い物へ行きました。5年ぶりの買い物となり、ご自身で商品を選んでいるお姿は、笑顔で溢れていました。私たちスタッフも嬉しい気持ちでいっぱいになりました。その後も、訪問介護で付き添いのもと買い物に行かれるようになりました。

一人でも多くの利用者様の目標と一緒に達成し、たくさんの方が笑顔になれるようスタッフ一同寄り添って参ります。



I様（パワーリハ歴3年）

体力測定	2024年5月	2024年11月
握力（左）	10.3kg	11.4kg
片脚立位（右）	1.8秒	0.9秒
ファンクショナルリーチテスト	12.0cm	23.0cm
座位体前屈	19.0cm	28.0cm
TUG	17.4秒	13.9秒

医療法人アエバ会 老人保健施設
すこやか生野

入所・短期入所
06-6717-8002 (代表)

通所リハビリテーション
06-6717-8003 (直通)

居宅介護支援事業所
06-6717-8033 (直通)



<https://www.aeba.or.jp>

すこやか生野

検索

無料見学体験会随時実施中！

お気軽にお問い合わせください。



すこやか生野通所リハビリテーションの取り組み

すこやか生野通所リハビリでは、利用者様の自立した在宅生活の継続を支援するため、パワーリハビリテーション、Pウォークによる活動性・動作性の改善と歩行に特化した運動プログラムを実施しています。

また食事・水分・睡眠・排せつなどのアセスメントを行い、健康管理と生活習慣の改善に努めています。

今回は、すこやか通所リハビリにおけるセラピストの役割についてご紹介させていただきます。

すこやか通所リハビリにおけるセラピストの役割

すこやか通所リハビリでは理学療法士・作業療法士・言語聴覚士のそれぞれの専門性を活かし、利用者様の生活の総合的な評価と目標設定を行います。

①生活環境の評価

ご自宅を訪問し、住環境の調査を行い問題点の把握と共有を行います。

②生活機能の評価

ADL・IADLの評価と家族様の介助負担の把握を行い、生活行為における課題の抽出を行います。

③ニーズの把握

本人様、家族様のニーズを把握し、活動と参加につながる目標を提案します。

利用者様の課題解決と目標達成の為に、サービス担当者会議やリハビリ会議にてケアプランとの整合性を図りながら、積極的な情報提供と提案を心掛けています。



☎ 06-6717-8003 担当：三品、森兼、井上

すこやかKITCHEN note

～すこやか生野のキッチンで調理している食事レポートです！～

- ・赤飯・ぶりの照り焼き・紅白なます・筑前煮・さつまいものレモン煮
- ・伊達巻き・黒豆・祝いかまぼこ・ほうれん草巻き

おせち料理の黒豆は健康や長寿を願い、紅白なますには平和や平安の意味が込められています。

健やかで良い年になりますようにと、願いを込め提供させていただきました。

担当者：管理栄養士 古舘 牧子

